

精神科リハビリテーション学Ⅰ

担当教員 平川 泰士

配当年次 3年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 第1学期

授業形態 講義

単位数 2

【授業のねらい】

1. 精神科リハビリテーションの概念と構成について理解する。
2. 精神科リハビリテーションの歴史、プロセス、体系について理解する。
3. 精神科リハビリテーションにおける精神保健福祉士の役割と方法を理解する。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	オリエンテーション
2	リハビリテーションの概念 障害の構造論
3	精神保健医療福祉領域の支援対象者
4	精神科リハビリテーションの理念、基本原則
5	精神科リハビリテーションのアプローチ
6	精神科リハビリテーションのプロセス
7	精神障害者支援の実践モデル
8	わが国の精神科保健福祉の歴史とパラダイムシフト
9	わが国の地域精神保健福祉活動の歴史と経過
10	専門技法について（社会生活技能訓練）
11	専門技法について（家族教育と家族支援）
12	専門技法について（エビデンスに基づく実践：EBP）
13	作業療法, レクリエーション療法など
14	地域活動支援と精神保健福祉士の役割
15	諸外国の精神医療保健福祉

【履修上の注意事項】

「精神保健福祉士」国家試験受験科目である。各回の講義テーマについて事前にテキストに目を通し配布されたプリント内容をテキストで確認する、基礎的な用語を確認する、指定された課題に取り組むなど予習し、理解できなかった点を確認し復習をおこなうこと（毎回60分程度）。課題を元にした、学生間での積極的な協議・話し合いを通じた学習を行う。

【評価方法】

試験70%、授業時に指定した課題・協議への参加状況30%によって総合評価を行う。再試験を実施しない。

【テキスト】

「日本精神保健福祉士養成校協会」編、「精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ」（「新・精神保健福祉士養成講座4」）、中央法規出版株式会社

【参考文献】

講義時に、指示する。